夕刊 磐城新聞
七月三十一日發行
日曜祭日翌日休刊
東京振替一〇八五六五番

夏の京都から

青木淳

（三）食べものの回想

夏になると、磐城の鰹の恋を想ひ出す。あの鰹の刺身、鰹の塩焼き、あの味は到底京都にゐては味ふ事の出來ないものの一つである。その鰹の刺身の食ふ事の出來ぬ京都の夏が淋しい。一般に食べ物は、東北の方がおいしいやうに思ふ。これは料理屋の料理でなしに一般の家庭に於ける話であるが、京都に來て唐辛子を食べる事を覺えた。圓い大きな唐辛を焼いて醤油をつけてたべる事は、郷里にゐる頃は知らなかつた。唐辛はたゞ辛いものとのみ考へ敬遠してゐたものである。

それが、京都人を妻とし京都の生活に入ると、自然磐城の食物の趣好も變化して、京都風に變つてゆく。唐辛のおいしさも、又この副産物であらう。料理屋でも盛にこの青とう辛を用ひ味をつけ煮いて出す。一杯呑屋に入つてもこの青とうといふのが京、大阪にはどこにでも見られる。お盆近くなると、素麺をよくたべるが、自分は郷里にゐた頃のやうに茗荷の花を入れてたべる。近所では、妙な事すると思つてみてゐる。納豆も關西人はたべない。

始め自分が東京から納豆を持つてかへると『なさけないものをたべる』といつて誰も食べるものが無かつたが、このごろでは一家中食べないものがなくなつて、『おいしいものだ』といふ事になつてしまつた。すじ子、鰹の塩辛又然りである。味噌だけは、郷里の味噌でないと、どうも京の食膳に旨い氣がしない。

それで、私は、赤津庄兵衛君から仙臺味噌を送つて貰ひ毎朝食べてゐる。子供等はよろこんでこの赤味噌をたべるが、白味噌で育つた妻は決してたべやうとしない。習慣といふものは怖しいものだと思ふ。菓子も京都の方の菓子はものたりない。やはり少年のころの味覺にのこる、平の松月堂の菓子が京都の如何なる菓匠のものよりおいしいやうに考へてゐる。今でも平の田町に、いまさか屋があるであらうか。西村麺店を曲り横に入つた處に老夫婦がゐておいしいいまさかをつくつてゐた。あの味は久保町のしんこばあさんのつくつてゐたしんこの味と共に永久忘れられぬものである。

寺坊日々

加藤文鄰

○夏たけし寺の厨はひる暗しどくだみを煎る匂ひみたちをり

○湯女あまたあだにおそべる古登 出づ淩霄花（のうぜんかづら）咲きさかりつつ

○水槽の便所に蕊に埋むとふ都に住まずやすく蔘する

○庭土に沁み入るごとく降る雨の朝のめざめにしばしたのしむ

○日にけなれて常は見すぐすかたばみの花やゝたけて梅雨に伏しをり

○古嫁と呼ぶにまだき妻とをりていさかふ事の滅りしこのごろ

8月1日

△水野忠邦私娼を禁ず（天保一三）△清國に對し宣戦の詔勅下る（明治二七）△大谷北支開發會社總裁逝去（昭和一四）

○

鶯や御前に出ても同じ聲　一茶

講談 夜嵐お絹

[134] 作 選軒圓玉 畫 筒井直衛

お釋迦・留

おきぬは瑞鶴との戀は成立！たが瑞鶴とても登樓を重ねる内に、情にほだされて可愛くもなる、それにおきぬは頗るつきの美人、美人にも種類があり、仇めいた美女とて、男の心をひしと捕へる魅力がある。

瑞鶴は次第〳〵におきぬの爲に戀の深淵へ落ちて行く、おきぬは旦那の小林金平の、目を忍び吾妻橋の遠州屋と云ふ船宿から船で瑞鶴と共に向島の魚十とか又植半などに引け込む、船頭はお釋迦の留と云ふ者で此奴は無頼漢ではあれど愛嬌者で氣轉も利く、それ故おきぬも多分の酒手を與へて愛してゐた、スルト其年の暮の十八日で淺草觀世音の歳市、袋貢も雨は降らず年の市と云ふ文句がある。

旦那の小林金平が昨宵から泊つてゐる其の暮方、表の格子がガラ〳〵と音を立て、チーンと鈴が鳴つた

『誰方でございます』

と取次に出たは女中のおさよ、見ると二十七八になる若い男が土間に立つてゐる、此の寒空に剝身絞りの浴衣を着て縄のやうな三尺を締め、瓶覗きの手拭を鷲掴みにして腰を屈め、奥をのぞき込んでエへ、、、と笑つた。

『誰方でございます、何方から入ッしゃいました』

と又おさよが聞いた。

『何方から入つしやいましたと云はれる程の有難い人間でもございません、御新造にお目にかゝつてお願ひ申す事がございまして出て參りましたよ、わつちは吾妻橋の遠州屋に居りましたお釋迦の留と云ふ者でございます』

『オヤさうですか、お釋迦様と仰しやいますの』

『へエ、博奕が好きでございまして、毎日取られて裸体でゐるところからお釋迦と云ふ異名を取りましたでございます、御心配なさる程の悪者ではございませぬ、それは御新造様も御承知でございます』

『オヤマア厭な人だよ、御新造様はお在でなさるか、それとも不在か、少々お待ち下さいまし』

と女中のおさよは奥へ行く、こんな奴におきぬが會へば善い事はない、不在だと云つて歸すつもり、然しおきぬは今茲へ來た留の弱點を握られてゐる、不在だと云へば、留の大きな聲でグズルと秘密が金平に知れる、何うせ無心に來たのであらう、金さへやれば穏に濟むとそれへ出て來た、

『留さんかえ、何んだネそんな服装をして、さぞ冷たいだらう』

『へエ〳〵、これは御新造お度御最負になりまして有難うございます、イヤもう今度は驚きましたよ、寒い中に浴衣一枚、しかしわつちの異名はお釋迦で、まづ結構な事と思つてゐます、二三日廣小路の武藏屋に閉宿泊でございます、乃で丁半に手を出してスッカリ敗られてしまひ、此姿で遠州屋に歸つて來ますと、頭から女將におどかされましてネ、お前のやうな怠け者は家へ置く事は出來ねわから出て行け、と斯う云ひます、此方は取られてムツとして居るところでございますから、何を云やがるンだ、ベラボウ奴、船宿はこゝばかりじゃアねエや、それに近頃は人力車と云ふ者が出來て船より早く客を運ぶ此の開化の世の中にいつまでも船頭などして居られるか、米の飯と天道様は何處へ行くにもついてゐるンだと啖呵を切つて飛び出したものゝ、さて行く所がねエ、據ろなく此方へ上つたやうな譯でございます、モッ船頭の足を洗ひ、一文商ひでもしやうと思つて居りますが何程か恵んで頂きたいものでございます』

『お前は船頭は止すの』

『へエ足を洗ひます』

『それではネ、これだけ持つておいで』

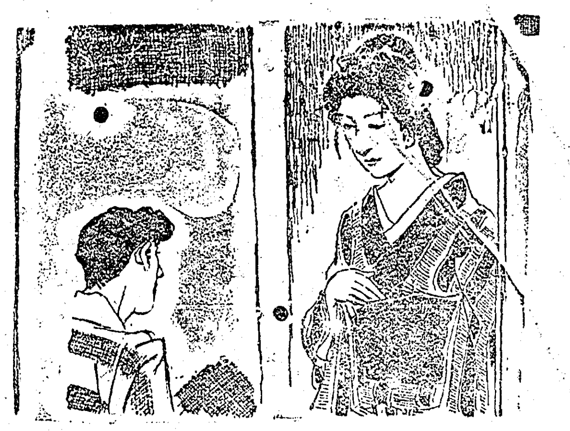
紙へ包んで出した金、留は押頂いて、

『有難うございます、是で助かりました……モシ御新造、こいつは二歩でございますネ』

『二歩では少いの』

『イエ、少いと云ふ譯ではございませんが、チト不足のやうに思はれました』

と云ひながら金とおきぬを等分に見て上り端に腰を下し



故人の霊を祀るお盆が近づきました
▼祖先崇拜は家庭繁栄の礎▲
佛壇、塗位牌、佛金具類
豊富に取揃へてあります
盆の御用意は是非當店へ！
平市四丁目局向通り
佛具造花問屋 山光堂
〔電話 五五〇番〕
四ッ倉支店 博善社 造花店

開設御披露
百二十億貯蓄强調週間ニ際シ業務擴張ノ爲メ左記ヘ出張所開設濱通リ一市三郡ノ業務ニ從事スル事ニナリマシタ
從來御契約ノ皆々様ニ御不自由御不便ヲ相掛ケ誠ニ申譯アリマセンデシタ今後ハ御契約ニ關スル一切ノ事務ヲ掌リ專ラ皆々様ノ御便宜ヲ圖リタイト存ジマス
何卒倍舊ノ御支援御鞭撻ヲ御願申上マス、先ツハ紙上ヲ以テ御挨拶ニ代ヘル次第デ御在イマス
平市南町四五〔平郵便局裏通り〕
片倉生命保険株式會社
平出張所主任 遊佐喜助

吸入用酸素
呼吸困難治療として早くおすゝめ下さい
流行感冒豫防に（マスク）各種あります
病氣豫知に（體温器）各種あります
平市古鍛冶町一〇（縣社下）
阿康藥局
電話四四番 振替東京三〇〇六五番

病室・手術室完備
産科 婦人科
醫學博士 五十嵐雄二
（物理療法科併置） 〔入院 随時〕
平市新川町（電話三六九番）

▼男女車掌募集
平市四丁目
鈴木自動車部
電話二一七番

御婚禮御着附
パーマネント ウエーブ
洋和結髪 オゾン美顔術
御婚禮のかつらを御利用下さい
御染髪洗毛
美爪術
電話 六七八營業所 五二五自宅
平市驛前
水野化粧院

お新盆用戒名入れ提灯
▼註文は是非!!!
スガノヤ提灯店へ
平・四・電・九一五番
▼戰歿勇士英霊への御提灯は特に御相談に應じます
敬神・崇祖！ 日本精神御靈前に「お盆提灯」供へて祖先を敬ひませう。

重田眼科
眼科専門
眼鏡檢定
平驛前
重田醫院

内臓外科 整形外科 胃腸 性病
内臓外科 脳脊髄病科 外科
整形外科 レントゲン科 理學療法科
内科 胃腸病科 肛門病科
花柳病科 皮膚科 泌尿器病科
醫學博士 松村亨
醫學得業士 松村鐵郎
平市南町 電一〇七
松村醫院

◇住宅地分譲◇
都心に近き保健境
平第三小學校東北方約二萬坪
金より物の時代
「安全の土地」
支那事變前では、投資家の投資物も種々雑多で、その向き向きに依つて、投資せられたものもありますが、事變の進行と共に各方面に於ける統制の强化は、全く自由に各方面への投資が抑制せらるゝこととなりました。その間に在つて殘された安全投資にして、而かも至極有利なる投資としては、先づ第一に土地を擧げねばなりません。殊に最近に於ける跛行的景氣に依るインフレ傾向は、全國的土地投資熱が第一位と云つても過言ではないのであります。蓋し經濟界に於ける統制は、物價抑制を招來してゐますが、獨り土地の價格には統制がなく、而かも遊資家の放出先に困つた投資が、期せずして土地に向つて來るのは、當然の歸結とも云ふべきであり、更に一面に於いて、事變終結に想を致すとき戰勝インフレの幕が切つて落さるゝこととなれば、産業界の殷盛と共に土地價の昂騰は期して待つべきものでありと存せられます。從つて古來土地に投資した者には、殆んど全部が數倍の利益こそ見れ、決して損失はないと云はれてゐるのも、宜なる哉と思はれるのであります。
大小各口の御相談に應ず
御希望の方は市内田町一九蓮沼方（電話七八七番）へ御問合せ下さい

稲の發育が良い代り 除草に一段骨折れる
手不足に地方農家焦慮

地方に於ける今年の稲作が終始適順な陽氣に恵まれ結實の强弱多量を暗示する莖の太さが地方の古老にも曾て經驗せぬ迄に旺盛なるものある旨昨報の通りであるが物ごとは所詮良い事づくめには行かぬお多聞に洩れず稲の發育は斯く如くの稀有の好成績なるに對し昨今の手不足は挿秧前の必須作業たる『アラクリ』は兎に角その後に於ては當然なさねばならぬ『ウハジロ』なる土壌培養上の作業が必ならずも省略された向が少からず、これが爲め雜草の繁茂著しく、莖ぶとの喜びに浸る反面之れが完全な除草には例年以上の努力を要するので折角の豊收を約束され乍ら除草の不完全から元の默阿彌に歸する樣な事があつてはと近郷各農家は之亦會て無い焦慮の裡に擧村異常の張り切りを見せてゐる

今度は坑木會社
平市炭都の形態を整備

石炭販賣統制の總元締たる會を行ふ日本石炭會社出張所等の開設販賣機構其他或る方面の轉換期に當面しゝ炭都たるの形態を一段强化しつゝある平市には今回更に良質低廉の資材を供給し、時局に即應せんとする大資本の坑木會社が設けらるゝ事となり既に事務所及び人事も決定、その衝に當る某氏（地方縁故の山林技術官）の來平と共に事務を開始する事になつてゐる

一萬圓は？
農銀平支店で 報國債券當籤發表

壹萬圓の幸運を引き當てべき待望の第一回、第二回の報國債券の初回抽籤は愈々明一日勸業銀行で午前九時より執行される、其の一、二等に當籤すべきものは（第一回十圓券）一等壹萬圓二〇本 二等一千圓四〇本（同五圓券）一等五千圓一〇本 二等五百圓二〇本（第二回十圓券）一等壹萬圓三〇本 二等一千圓六〇本（同五圓券）一等五千圓一〇本 二等五百圓二〇本で勸業銀行では當籤發表と同時に新聞社及日本放送協會に通報し、全國新聞、並にラヂオ正午及七時のニュースにて放送され、而して平市では農工銀行支店店頭に掲示して周知の方法を講ずることになつた

生徒の通學依然
勤勞体練などに張り切る 非常時暑休風景

去る二十一日以降一齊休暇に入つた市内各中等學校の外小學校でも今三十一日限り向ふ八月一ぱいの夏休にはいる。由來暑中休暇と云へば、長期に亘る銷夏安息の期間として列車通學生の往復も無くなり驛の昇降も際立つて閑散になるのが例であつたが、今夏は勤勞奉仕、体力練成に寸分の弛みを見せぬ時局下の緊張から一日の偸安を許さぬ事になつてゐるので朝夕の驛乘降も平時と異らず殆ど平常同樣の微笑ましい張り切りを見せてゐる

小名濱でもラヂオ体操
町でも

小名濱町でも明一日から廿日間同町ラヂオ体操會が主催して小學校並に日素工場でラヂオ体操

超人的河童野口君 全國高校大會で優勝
鼻が高い磐中水泳部

昨夏仙台二高プールに於て催された東北六縣中等學校水泳大會に於て水際立つた超人的河童振りを發揮し、母校磐中を優勝に導いた當年の主將水高一年生高久村出身野口良光君が神宮プールに催された第十三回全國水上大會豫選に於て八百米自由型の首位（一一分三三秒）を制した旨既報の通りであるが昨三十日甲子園プールの決勝第二日目に於て豫選の成績を堅持、斷然八百米の第一着に入り出身校磐中及び水高のため萬丈の氣を吐いた

激勵の聲に送られ 磐中ナインけふ出發
あすから開く東北大會

晴の甲子園目指して愈ゝ明一日から仙臺に開かるゝ東北大會に臨むわれ等が代表磐中ナインは今三十一日校友及び先輩やファンに見送られ午前六時平驛發、勇躍征途についた 縣下大會終了後休養僅かに一日引續き早大小川選手のコーチを受けて進境愈ゝ目ざましく各方面からその戰果は期待されてゐる

健康タヒラを象徴
明日からラヂオ体操會

朝の大氣を思ふ存分に呼吸して潑剌たる四肢五体の跳躍に健康日本を祝福謳歌する市内のラヂオ体操會は既報の如く各小學校をの他清爽な早朝の市内各所に展開されるが体位向上の國策に沿はんとする一般の關心一入旺盛なるの時參加者は老若男女を通じ從來以上の多數を豫想されてゐる

甘くない氷水
小名濱の新試み 砂糖不足に對處

小名濱町の氷屋さんは砂糖不足に對處し今度甘露の入らぬ氷を賣る外從來五錢で販賣した並氷は多量の砂糖を必要とするのでこれを廢することゝなつた

白衣の天使 採用試驗
平職業紹介所

では今三十一日大陸に働く白衣の天使の採用を試驗を行つた

中元賣出し禁止
當局の方針を體して 市内商店が實行

市内各商店に於ける歳暮正月の賣り出しが時局柄差し控へられ來た今日、中元も同樣の方針に出づべきは改めて云ふ迄も無いが、品不足な折柄割引き或は景品附等で徒に購買心を唆るが如きは認めるまいと觀られてゐるもの、尚ほその間手落ち無きを期する爲め通牒が近く平署にも入る情勢に在るとの事で舊盆月も愈々兩三日に迫つた今日その旨を受けた商工會あたりから正式發表されるものと豫想されてゐる

紅一點も參加して
鍛錬馬競技大盛況

市軍用保護馬鍛錬會では既報の如く今秋行はれる鍛錬競技に備へ昨三十日大浦村仁井田浦まで耐熱行軍を行ひ、水馬演習や卷乘り（二二一）などに馬上颯爽と鍛錬を積んだが、參加者の紅一點として市内田町渡邊サダさん（三三）が東京乘馬會でならした腕を發揮、伊藤助役と增田課長のご兩人も一役買つて出て喝采を博し盛況裡に夕刻歸平した 競技入賞者左の如し

△一般鍛錬1岡部作松（長橋）2蒲葉藤千鬮（上平）3小野太平（中平）4永井七郎（北目）5鈴木正（大室）

△乘卷リレー第二、第三

飲食物の値だん改訂
平署業者に交渉

平署經濟警察係りでは市内飲食店組合役員會が一昨二十九日決めた値段を左の如く改訂すべく業者に交渉する（カッコ内舊値だん）鍋燒十五錢（二〇）うどんそば十錢（一二）支那そば十二錢（一五）天丼三十錢（三五）親子丼三十錢（三五）カツ丼三十五錢（四〇）玉子丼二十五錢（三〇）カツレツ二十五錢（三〇）ライスカレー十五錢（二〇）ハヤシライス二十五錢（三〇）ヤキメシ二十錢（二五）チラシ丼二十五錢（三五）エビ丼四十錢（五十錢）

平市慶弔録

△出生 中平窪字古提一〇七渡邊滑美氏長女美津子さん

○婚姻 本籍長橋町三二東京市中野區新井町四五〇吉村勇氏（三三）と東京市澁谷區宮下町三七小山田きくゑさん（二六）

▲死亡 材木町三五杉山勇

八月暦

◇……鍛錬の朝は今年も市内各小學校でのラヂオ体操からはじまる。仙臺の中等野球に――磐中での縣下中等庭球に躍るよ躍るファンの胸！二日土用二の丑の濱は今夏掉尾の賑ひだらう

◇……舊盆迎へ火から描かゝる松明りの壯觀も今は昔、燃料節約の聲と共にその影にも時局色はまぬかれぬだらうが新生活の發足からお盆踊りは幾分盛況か？鎌田の燈籠流しはどうやら望み薄

◇……平窪桃の出廻りと共にほのかな秋の感傷は晴れた夜空の月影にもわいてくる

△一日 七月分砂糖配給・歸還勇士感謝會（縣社子鍬倉神社）中等野球東北大會開幕（仙臺）

△二日 土用二の丑、精動運動協議會（市役所）

△三日 湯本町故阿久津勳中尉町葬、磐城丸第三航海へ出發

△四日 軍事援護方面事業打合會（平第三校）縣下中等庭球戰（磐中コート）

△五日 末伏、東北更新會支部幹事會（公會堂）

△八日 立秋（午前二時廿九分）藤井少將迎へ時局問題懇談會（公會堂）

△九日 十方暮

△十日 舊七夕、平窪桃の品評會（市公會堂）

△十五日 點呼豫備教育始まる

△十六日 舊盆入り

祭典費を節約寄附

市内六、七丁目青年團では三十日夜執行した同町鎭座花地稻荷の祭典費用を節約、金十圓を市銃後奉公會へ寄附した

磐女排球 軍遠征

磐城高女排球部は今三十一日日東紡福島工場コートで開かれた同工場主催縣体協後援第一回縣下女子排球選手權大會に出場活躍した

兩班優勝

失明勇士の心意氣
草履作りに精進

三阪村大字三阪字川向二五工兵伍長根本千代吉氏は今事變に出征、一昨年十月卅一日中支湖北省步勝關隧道南附近の戰鬪で兩眼を失つた武勳の勇士であるが本年春歸郷以來徒らに扶助に生を繼ぐは忍びずとして見えぬ眼に藁を探り毎日三、四足の草履作りをしてゐるとの雄々しい活躍振りを傷痍軍人相談所平支所から卅日縣支部に報告した

一君（三）
贈三代君
珠雲 小野務平

與衆辛勞德望長
勵精多歳富邊鄕
振興水產心期壯
將拓南洋與北洋

拈華微笑

天の惠みは雜草にも。今稻作に潛む深い教訓

□

愈よ絶頂近くピツケルを打ち込む磐中野球軍

□

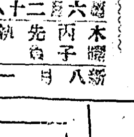
けふ通信簿渡る。褒めよくさすな。下つしもそれが力の極限だつたのだ

□

一萬圓を夢みてまどろむ人に明け易い夏の夜

□

また土用が正軌に乘つて暑い、暑



週曜 六曜 二十八宿
木曜 丙子 先負 執 奎宿
新八月一日

△一白 人目に立つ程に榮達する日入學開業等吉▲二黒 慮ること深く秩序正しければ基を大に定る▲三碧 身の健康を保ち無益の空想を去り時をなしめ▲四綠 邪魔物をのけて登れば頂上に達せらるべし▲五黄 根氣の限りを盡し顏を守り序をみだすず務め▲六白 四方に目を配り大勢を見逃さぬ樣にすべし▲七赤 此まで紛糾し居りし事も有利に解決すべし▲八白 口と文書とつゝしみ愛ひの後に殘らぬ樣すべし▲九紫 注意し居りても輕卒に流し易し金談に凶

天氣豫報
小名濱測候所調

今晩 北東の風晴れたり曇り
明日 北東から南東の風晴一時曇

陣中を聽く （814）

御紙の前線記事に 鄕土出身兵の喜び
四倉町出身 長谷川庄平君（通信）

暑中御見舞申上ます。貴社御一同樣には暑さに負けぬ銃後報道戰に活躍致し居られる事でせう、其の後小生も元氣旺盛軍務に從事致し居りますから他事乍ら御安心下さい。戰亂の巷北支にも日に日に平和が訪れて參ります、街行く人もなんとなく肩の重荷を下した樣な歩き方です。今や聖戰下四年目、夏を迎へ戰線の將兵一同は益々はりきつて戰鬪に警備に治安維持の任に就いて居ります。當地は雨季と思はれる頃も一週間ばかり前に終り毎日晴天が續き、之れが事變地かと思はれる樣なのどかさであります。

我々の駐屯せる本部は（○）學校の跡でありますが相當大きい建物です、しかしその建築の不備なる事には驚きました、それでも講堂、孔子廟等は赤や青色にて美麗に支那特有の裝飾が施されて居る樣は内地にては見られぬ美觀であります。之れ等も支那民族性を具に物語つて居るものでせう、しかし支那大陸特有の猛塵一風來れば街は砂、都と化し美麗なる建物も砂ほこりにまみれてしまふのゝ殘念です、此れは黄土地帯なる爲と雨量の少い事に原因するものと思はれます。御承知の如く氣候は夏は猛烈に暑く冬は極端に寒いと言ふ樣な氣候です。小生も早や從軍以來夏冬共に一度は体驗致しましたので大分馴參りました。十六日同級生（四倉商業水產學校）の北村新太郎君（四倉町新町三五）が軍屬として着任（略）同級生と一緒に奮闘出來得るとは思ひませんでした。

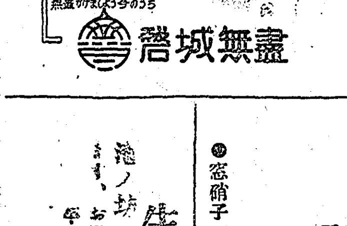
先日小生の記事が陣中便り欄に出て居りましたのには驚きました、あの樣な記事が出ると磐城地方の人々懐しがつて皆大さわぎです。小生等に取つて一番樂しみは銃後の便り又故郷の近況を知る事であります。泉出身の吉田曹長殿も元氣で服務して居りますから御安心下さい。

當地にて磐城方面の人は割合に多いと思はれます、K部隊の磐崎伍長殿（平市元郡役所邊）が前線より連絡に參り故郷談に一花咲かせました。

四倉町米河岸出身北浦杉太郎君も當地にて○○任務の遂行に邁進して居ります末筆乍ら銃後の皆々樣によろしく御傳下さい。

最後に貴社の發展と大磐城建設を祈りつゝ筆を止めます。敬具

廣告



祖先の靈を祀るお盆が近づきました
佛壇、塗位牌、佛具類一式
豐富に取揃へました
御盆の御用意は是非當店へ……
平市三丁目
丸はん商店
〔電話三五九番〕

紀元二千六百年のお盆近づきました
敬神と宗祖とは皇國の精神です
絹張燈、牡丹行燈、都行燈、御殿行燈、スダレ行燈、二連行燈、紋天行燈、猫足行燈其他
他店にては見られぬ特約品澤山取揃へました
平市四丁目角
菅野屋商店
〔電話一五七番〕

內臟外科
泌尿器科
[illegible]ン科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
◎入院隨時
平市新川町〔電話六四番〕

本年度の盛夏服
Refinetex
リノアインデックス
ポーラー
フレスコ
パームビーチ
シルクテツクス
クールシルク
在庫豐富
大崎屋洋服店
平銀座 電96

硝子類一式實用價販賣
菓子壜、美術食器
板ガラス、陳列ケース 各種
平市一丁目
薄ガラス店
◎窓硝子スピード修理致します

生花教授
瀧ノ坊
生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平市四丁目和泉屋旅館
須藤まつの